

湯沢市スポーツ施設整備基本計画

(平成28年度～平成37年度)

平成28年2月

湯沢市教育委員会

目 次

1	計画策定の趣旨	2
2	施設整備の基本方針	2
3	計画の位置付けと期間	2
4	既存施設の種別整備方針等	3
	(1) 体育館	
	(2) プール	
	(3) テニスコート	
	(4) ゲートボール場	
	(5) 屋内運動場	
	(6) スキー場	
	(7) 弓道場	
	(8) 武道館	
	(9) 野球場	
	(10) ヘルシーパーク	
	(11) 河川敷運動広場	
	(12) 陸上競技場	
5	既存施設で想定される改修整備内容と概算事業費 及び維持管理費について	12
	(1) 改修整備内容と概算事業費について	
	(2) 施設統廃合後の維持管理費について	
	資料編	14

1 計画策定の趣旨

本市には27のスポーツ施設がありますが、6割を超える17施設は昭和50年代までに整備されたもので、老朽化により安全で快適な利用環境といえない施設も多く存在します。

市民の健康増進と年代別・種目別スポーツの普及や技術力向上を図るうえでこうした施設の整備は必要不可欠であります。老朽化施設や類似施設もあることから、施設の統廃合を進めることも必要と考えます。

こうした状況を踏まえ長期的財政負担や人口推移を考慮し、将来に向けた合理的な管理運営と快適に利用できる施設の実現を目指し、本計画を策定するものです。

2 施設整備の基本方針

新規施設整備については、今後の人口推移や財政事情、市民ニーズ等を考慮し、その必要性の有無も含め判断する必要があります。先に実施した住民アンケート調査では、回答した7割の方が新規施設整備に反対の意向であり、「既存施設の有効活用を望む」や「次世代への負担増を懸念する」との意見が多く寄せられています。

また、多くの公共施設が、今後、建替等の更新時期を迎えることとなり、人口が減少し財政状況が厳しくなる中、優先度を検討しながら、維持更新を計画的・効率的に進めなければならない。現状では、多額の経費を投入してスポーツ施設を新規整備することは困難であると判断します。

既存施設については、効率的で効果的な運営が図られるよう施設の老朽度や利用状況、用途別の施設数と立地バランス、学校体育施設などとの連携や避難施設の位置づけなどを総合的に勘案し、統廃合による再編を進めます。

また、行政サービスが低下しないように極力機能を維持するとともに、バリアフリー化や設備等の充実を図り利用環境の向上に努めます。

3 計画の位置付けと期間

この計画は、湯沢市総合振興計画及び湯沢市スポーツ推進計画に基づき、市のスポーツ施設の整備を推進するための方向性を示すものであり、期間は平成28年度から平成37年度までの10年間として、実施予定時期を前期・後期5年間とします。ただし、今後策定される次期総合振興計画との整合性を図り、必要に応じ見直します。

4 既存施設の種別整備方針等

市で所管しているスポーツ施設は12種類27施設あり（〔資料1〕・〔資料2〕参照）、現状や課題、方針については次のとおりです。なお、「廃止」の方針とした施設は、速やかに実施します。（「利用状況」「維持管理費」の数値は平成26年度実績値です。）

(1) 体育館

【現状】

現在5施設あり、年間を通じて利用度は高い状況にあります。現状は次のとおりです。

地域	施設名	建築年	構造・設備	利用状況	維持管理費
湯沢	総合体育館	H 4	R C造	40,605人	15,474千円
湯沢	体育センター	S 53	S造	17,534人	5,575千円
稲川	稲川体育館	S 54	S造	19,898人	2,793千円
雄勝	雄勝スポーツセンター	H 8	RC造・S造	平成27年4月開設	
皆瀬	皆瀬体育館	S 48	R C造	4,554人	1,194千円

※上記のほか、学校体育施設開放事業により学校体育館を利用している団体があります。

※近年の利用状況比較や学校体育施設開放事業利用登録団体状況について、〔資料3〕及び〔資料4〕を参照ください。

※「構造・設備」欄のR C造は鉄筋コンクリート造、S造は鉄骨造を表しています。

【課題】

<総合体育館>

建築後23年経過し、屋根や外壁等の損傷が著しく改修が必要な状況です。

<体育センター>

建築後37年経過し、全体的に老朽化してきています。

<稲川体育館>

建築後36年経過し、全体的に老朽化してきています。

<雄勝スポーツセンター>

課題と言える事項はありません。

<皆瀬体育館>

建築後42年経過し、全体的に老朽化しており、特にアリーナ床部分の損傷が著しい状況です。

【方針】

体育館は利用件数も多く、スポーツ施設としての利用だけでなく地域のイベントや災害時の避難場所等として多目的な活用が見込まれることから、地域バランスを考慮し、次のように方針を定めます。

地域	施設名	方針	説明	改修内容	予定時期
湯沢	総合体育館	存続	利用率が高く、県・市大会等の拠点施設となっています。 ※改修工事必要	屋根・外壁・アリーナ床・音響設備改修	前期

湯沢	体育センター	存続	地域の中心部にあって利用率も高い状況です。	外壁、自転車置場改修	後期
稲川	稲川体育館	存続	地域の中心部にあって利用率も高い状況です。		
雄勝	雄勝スポーツセンター	存続	地域のスポーツ活動の拠点施設となっています。		
皆瀬	皆瀬体育館	存続	地域のスポーツ活動の拠点施設として必要性が高いが老朽化が著しい施設であり、改築や大規模改修を含めた検討が必要です。 ※改修工事必要	アリーナ床改修	前期

※改修内容や事業費については、既存施設の改修整備内容及び概算事業費一覧（P. 12）を参照ください。

(2) プール

【現状】

プールは3施設あり、現状は次のとおりです。

地域	施設名	建築年	構造・設備	利用状況	維持管理費
湯沢	B & G海洋センター	H 4	S 造	4,309人 (夏期3ヶ月)	5,363千円
雄勝	雄勝屋内温水プール	S 56	R C 造	3,915人	12,467千円
皆瀬	皆瀬健康増進施設温水プール	S 60	R C 造	1,130人	3,343千円

※近年の利用状況比較については、〔資料3〕を参照ください。

【課題】

< B & G海洋センター >

プール棟屋根膜の劣化や鉄骨部分の錆びが著しく改修が必要です。

< 雄勝屋内温水プール >

建築後34年を経過して全体的な老朽化が進み、秋ノ宮温泉郷の観光誘客施設として通年営業しているものの利用者は年間3千人台に留まっています。

< 皆瀬健康増進施設温水プール >

建築後30年を経過し、小安峡温泉の観光誘客施設として通年営業しているものの利用者は年間1千人台程度です。

【方針】

プールについては、利用状況の実態等を踏まえて次のように方針を定めます。

地域	施設名	方針	説明	改修内容	予定時期
湯沢	B & G海洋センター	存続	夏期間の限定開設ですが利用率が高い状況にあります。 ※改修工事必要	プール棟上屋シート交換、鉄骨・プール缶体塗装	前期

雄勝	雄勝屋内温水プール	廃止	観光誘客施設として設置当初の役割を果たしたものと考えられます。地域の中心部からも遠く、一般の利用率も低い状況です。		
皆瀬	皆瀬健康増進施設温水プール	廃止	観光誘客施設として設置当初の役割を果たしたものと考えられます。地域の中心部からも遠く、一般の利用率も低い状況です。		

※改修内容や事業費については、既存施設の改修整備内容及び概算事業費一覧（P. 12）を参照ください。

(3) テニスコート

【現状】

テニスコートは2施設あり、現状は次のとおりです。

地域	施設名	建築年	構造・設備	利用状況	維持管理費
湯沢	市営テニスコート	S52	クレーコート	5,430人	44千円
稲川	稲川交流スポーツエリアテニスコート	H7	人工芝砂入りコート	1,944人	277千円

※近年の利用状況比較については、「資料3」を参照ください。

【課題】

<市営テニスコート>

昭和52年の設置で、トイレと附帯した休憩施設も老朽化しています。一般団体が早朝利用する以外は県立高校テニス部の練習場所となっています。敷地は県有地と市有地が入り混じっていて、県の使用許可を受けて市が使用しています。

<稲川交流スポーツエリアテニスコート>

課題と言える事項はありません。

【方針】

テニスコートについては、利用状況や現状課題を踏まえて次のように方針を定めます。

地域	施設名	方針	説明	改修内容	予定時期
湯沢	市営テニスコート	廃止	利用団体がほぼ限定されている状況もあり、他の機関への移管を検討します。※改修工事必要	防球ネット支柱改修	前期
稲川	稲川交流スポーツエリアテニスコート	存続	エリア一帯施設との相乗作用もあり効率的に利用されています。		

(4) ゲートボール場

【現状】

ゲートボール場は1施設のみであり、現状は次のとおりです。

地域	施設名	建築年	構造・設備	利用状況	維持管理費
稲川	稲川交流スポーツエリア ゲートボール場	H 7	人工土クレ 一系舗装	稲川交流スポーツエリア 屋内運動施設に含む	

※近年の利用状況比較については、〔資料3〕を参照ください。

【課題】

＜ゲートボール場＞

課題と言える事項はありません。

【方針】

ゲートボール場は、利用実態を踏まえて次のように方針を定めます。

地域	施設名	方針	説明	改修内容	予定時期
稲川	稲川交流スポーツエリアゲートボール場	存続	エリア一帯施設との相乗作用もあり効率的に利用されています。		

(5) 屋内運動場

【現状】

屋内運動場は2施設あり、現状は次のとおりです。

地域	施設名	建築年	構造・設備	利用状況	維持管理費
湯沢	健康ドーム	H 4	S造	7,246人	1,064千円
稲川	稲川交流スポーツエリア 屋内運動施設	H 7	S造	10,315人	6,332千円

※近年の利用状況比較については、〔資料3〕を参照ください。

【課題】

＜健康ドーム＞

冬期間は、野球スポーツ少年団や中学校野球部の練習活動場所としての利用が増加します。屋内運動場としては極端に手狭です。(25m×30m)

＜稲川交流スポーツエリア屋内運動施設＞

冬期間は、野球スポーツ少年団や中学校野球部の練習活動場所としての利用が増加して利用希望の調整を図らなければならない状況にあります。

【方針】

屋内運動場については、利用状況を踏まえて次のように方針を定めます。

地域	施設名	方針	説明	改修内容	予定時期
湯沢	健康ドーム	存続	冬期間の利用率が高い状況です。		

稲川	稲川交流スポーツエリア屋内運動施設	存続	夏期間の高齢者使用に加えて、冬期間の利用率も高い状況です。		
----	-------------------	----	-------------------------------	--	--

(6) スキー場

【現状】

スキー場は3施設ありますが、稲川スキー場以外は利用率が低く、現状は次のとおりです。

地域	施設名	建築年	構造・設備	利用状況	維持管理費
湯沢	湯沢スキー場	S38	アンヴァーリフト2基、リフト1基	1,758人	6,808千円
稲川	稲川スキー場	S58	アンヴァーリフト1基、ペアリフト1基、ナイター設備	22,702人	20,649千円
皆瀬	小安温泉スキー場	S61	ペアリフト1基、ロープトウ1基	1,302人	12,465千円

※近年の利用状況比較や使用料・維持管理経費等の推移については、〔資料3〕及び〔資料5〕を参照ください。

【課題】

<湯沢スキー場>

設置後50年以上を経て施設全体が老朽化して、既にリフト運行を中止しています。市道を閉鎖して開設してきた経緯がありますが、近隣住民の生活道路確保のため、市道上部までのゲレンデ設定でスキー場を開設しており、不便で危険な状況での利用となっています。

<稲川スキー場>

休憩所施設やトイレ施設はスキー場開設当時のもので老朽化が著しく、特にトイレは未だ汲取り式でかつ狭隘のため利用者からの苦情が絶えない状況です。

<小安温泉スキー場>

小安峡温泉の観光誘客施設として指定管理により運営管理されている施設です。ペアリフトとロープトウがそれぞれ1基運行されていますが利用率が低い状況です。

【方針】

スキー場については、利用状況や費用対効果等を踏まえ、次のように方針を定めます。

地域	施設名	方針	説明	改修内容	予定時期
湯沢	湯沢スキー場	廃止	休憩所を含めて老朽化が著しく、市道によりゲレンデが寸断され、危険かつ不便な状況です。		
稲川	稲川スキー場	存続	利用率が高く、市内外の学校スキー授業で利用されています。 ※改修工事必要	ゲレンデ・駐車場拡張、休憩所施設・トイレの改修等	前・後期

皆瀬	小安温泉スキー場	廃止	観光誘客施設としての利用率が低く一般利用者も少ない状況で費用対効果についても悪化しています。		
----	----------	----	--	--	--

※改修内容や事業費については、既存施設の改修整備内容及び概算事業費一覧（P. 12）を参照ください。

(7) 弓道場

【現状】

弓道場は2施設あり、現状は次のとおりです。

地域	施設名	建築年	構造・設備	利用状況	維持管理費
湯沢	湯沢弓道場	S 55	木造	10,277人	624千円
雄勝	雄勝弓道場	H 7	木造	6,261人	214千円

※近年の利用状況比較及び利用者内訳については、〔資料3〕及び〔資料6〕を参照ください。

【課題】

<湯沢弓道場>

一般の団体である大弓会会員の利用があるものの、県立高校弓道部の練習場所としての利用が8割を超えています。

<雄勝弓道場>

県立高校敷地内に設置されており、利用も当該高校弓道部員にほぼ限定されています。

【方針】

弓道場は、利用実態を踏まえて次のように方針を定めます。

地域	施設名	方針	説明	改修内容	予定時期
湯沢	湯沢弓道場	存続	最低限の1施設として維持します。		
雄勝	雄勝弓道場	廃止	県立高校施設への移管を進めます。		

(8) 武道館

【現状】

武道館は1施設のみであり、現状は次のとおりです。

地域	施設名	建築年	構造・設備	利用状況	維持管理費
湯沢	湯沢武道館	S 52	S造	6,561人	481千円

※近年の利用状況比較及び利用者内訳については、〔資料3〕及び〔資料6〕を参照ください。

【課題】

＜湯沢武道館＞

道場床板の傷みが激しく、その改修が急がれています。

【方針】

武道館は、利用実態を踏まえて次のように方針を定めます。

地域	施設名	方針	説明	改修内容	予定時期
湯沢	湯沢武道館	存続	一般の他中学部活動やスポ少の活動場所としても利用されています。 ※改修工事必要	道場床板の張替え改修	前期

※改修内容や事業費については、既存施設の改修整備内容及び概算事業費一覧（P. 12）を参照ください。

(9) 野球場

【現状】

野球場は4施設あり、現状は次のとおりです。

地域	施設名	建築年	構造・設備	利用状況	維持管理費
稲川	稲川野球場	S 51	RC造・軟式	11,206人	3,814千円
雄勝	雄勝野球場	S 54	RC造・軟式	5,728人	1,600千円
雄勝	泉沢球場	S 46	軟式	622人	57千円
皆瀬	皆瀬野球場	S 55	RC造・軟式	1,853人	797千円

※近年の利用状況比較及び利用者内訳については、〔資料3〕及び〔資料7〕を参照ください。

【課題】

＜稲川野球場＞

地域内の中学校隣接地にあり、一般・大会利用と中学校部活動利用との使用調整が必要です。建築後39年を経過して老朽化が進み、特に観客席の損傷が著しく、また大会開催時には駐車場が不足します。

＜雄勝野球場＞

地域内の中学校隣接地にあり、一般・大会利用と中学校部活動利用との使用調整が必要です。建築後36年を経過して施設設備全体が老朽化しており、バックネット裏観客席の傷みが激しい状況で、照明設備も使用を停止しています。

＜泉沢球場＞

設置後44年を経過し、設備の老朽化に加えてその利用率も著しく低下しています。

＜皆瀬野球場＞

立地場所による交通の不便さから利用が敬遠されがちです。

【方針】

野球場は、利用状況と施設の現況を踏まえて次のように方針を定めます。

地域	施設名	方針	説明	改修内容	予定時期
稲川	稲川野球場	存続	市唯一の公認野球場で、施設設備のレベルが高い状態です。 ※改修工事必要	内野整備、観客席改修、駐車場整備	前期
雄勝	雄勝野球場	存続	老朽化によりバックネット裏観客席及び照明塔設備の撤去が必要な状況にあります。 ※改修工事必要	バックネット裏観客席、照明塔撤去、内野整備、バックネット新設	後期
雄勝	泉沢球場	廃止	利用率が非常に低い状況にあります。		
皆瀬	皆瀬野球場	存続	地域での利用実態や地域バランスを考慮するとともにイベント会場等多目的な活用も検討します。		

※改修内容及び事業費については、既存施設の改修整備内容及び概算事業費一覧(P.12)を参照ください。

(10) ヘルシーパーク

【現状】

ヘルシーパークは総合体育館周辺隣接地にあり、現状は次のとおりです。

地域	施設名	建築年	構造・設備	利用状況	維持管理費
湯沢	ヘルシーパーク	H6	パークゴルフ場、芝生広場、壁打ちテニス、ストリートバスケット、多目的広場等	7,766人	4,364千円

※近年の利用状況比較については、〔資料3〕を参照ください。

【課題】

＜ヘルシーパーク＞

施設内パークゴルフ場クラブハウスの改修工事が必要な状況です。

【方針】

ヘルシーパークは、利用状況を踏まえて次のように方針を定めます。

地域	施設名	方針	説明	改修内容	予定時期
湯沢	ヘルシーパーク	存続	市中心部にあり中高年齢者のパークゴルフ場利用率が高い状況です。 ※改修工事必要	パークゴルフ場クラブハウス回廊、屋根改修	前期

※改修内容及び事業費については、既存施設の改修整備内容及び概算事業一覧(P.12)を参照ください。

(11) 河川敷運動広場

【現状】

河川敷運動広場は2施設あり、現状は次のとおりです。

地域	施設名	建築年	構造・設備	利用状況	維持管理費
湯沢	松ノ木グラウンド	S 59	野球場、自由広場	7,279人	1,463千円
湯沢	角間グラウンド	S 59	野球場	385人	110千円

※近年の利用状況比較については、「資料3」を参照ください。

【課題】

<松ノ木グラウンド>

近年、サッカー競技で自由広場の利用が急増し、表土整備の要望が多くなっています。

<角間グラウンド>

利用者数が著しく減少しています。

【方針】

河川敷運動広場は、利用状況と施設現況を踏まえて次のように方針を定めます。

地域	施設名	方針	説明	改修内容	予定時期
湯沢	松ノ木グラウンド	存続	利用率が高い状況です。		—
湯沢	角間グラウンド	廃止	利用率が著しく低い状況です。		

(12) 陸上競技場

【現状】

陸上競技場は1施設のみであり、現状は次のとおりです。

地域	施設名	建築年	構造・設備	利用状況	維持管理費
稲川	稲川陸上競技場	S 50	400mトラック、跳躍走路2、投てき場1	4,779人	85千円

※近年の利用状況比較については、「資料3」を参照ください。

【課題】

<稲川陸上競技場>

設置後40年を経て競技場の地中暗渠による排水が機能せず、雨天時使用が困難な状況です。また、隣接の稲川野球場と同様、大会開催時の駐車場が不足しています。

【方針】

陸上競技場は、施設現況を踏まえて次のように方針を定めます。

地域	施設名	方針	説明	改修内容	予定時期
稲川	稲川陸上競技場	存続	市唯一の公認競技場 ※改修工事必要	トラック・助走路 全天候化	後期

※改修内容及び事業費については、既存施設の改修整備内容及び概算事業一覧 (P. 12)

を参照ください。

5 既存施設で想定される改修整備内容と概算事業費及び維持管理費について

(1) 改修整備内容と概算事業費について

改修整備内容と概算事業費を次のとおり想定します。

(単位:千円)

施設名	改修整備内容	概算事業費	前期	後期
総合体育館	屋根・外壁等改修工事、アリーナ床改修工事、音響設備改修工事等、その他設備改修工事	85,000	○	
体育センター	外壁、自転車置場他改修	2,000		○
皆瀬体育館	アリーナ床改修工事	13,000	○	
B&G海洋センター	プール上屋シート交換工事、鉄骨・プール缶体塗装工事	19,000	○	
市営テニスコート	防球ネット支柱の改修工事	1,000	○	
稲川スキー場	(前期) レストハウス建築工事、格納庫建設工事、 (後期) ゲレンデ整備工事、ペアリフト増設工事、 クロカンコース整備工事、駐車場整備工事、 用地購入費・補償費	450,000	○	○
湯沢武道館	道場床板張替え改修工事	5,000	○	
稲川野球場	内野整備工事、観客席の改修工事、駐車場整備工事	50,000	○	
雄勝野球場	バックネット裏観客席・照明塔撤去工事、 内野整備工事、バックネット設置工事	30,000		○
ヘルシーパーク	クラブハウス屋根塗装・回廊改修工事	15,000	○	
稲川陸上競技場	トラック等全天候化工事	200,000		○
合計		870,000		

前期概算事業費計 338,000千円、後期概算事業費計 532,000千円

(2) 施設統廃合後の維持管理費について

既存施設の種別整備方針により統廃合を実施した際の施設維持管理費について、次のとおり想定します。

施設の統廃合及び新設にかかる維持管理費の増減比較 (単位:千円)

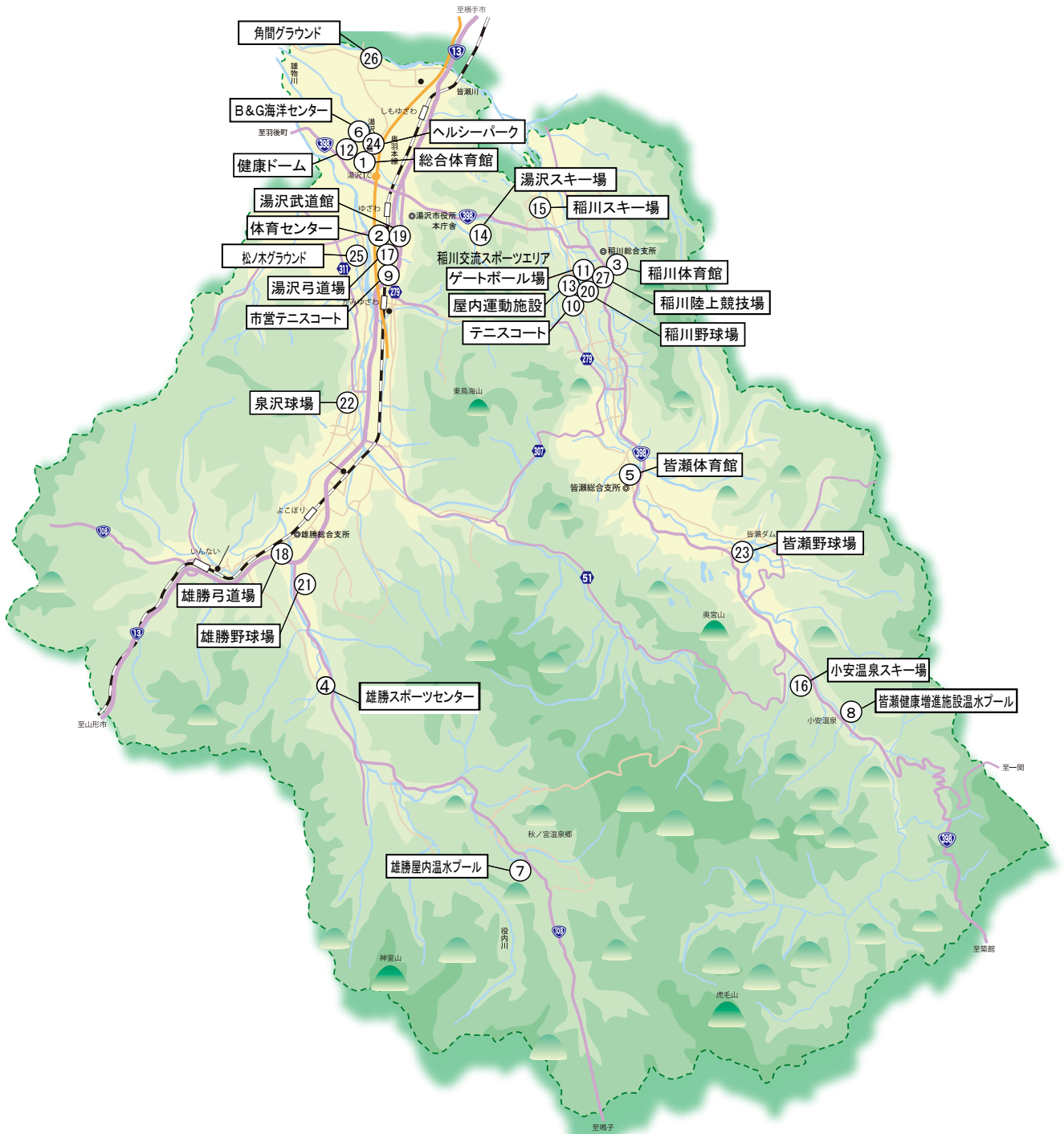
種 類	施設名	区分	維持管理費	計画による増減	計画実施後
(1) 体育館	総合体育館	存続	15,474		15,474
	体育センター	存続	5,575		5,575
	稲川体育館	存続	2,793		2,793
	雄勝スポーツセンター	存続	10,019		10,019
	皆瀬体育館	存続	1,194		1,194
(2) プール	B & G 海洋センター	存続	5,363		5,363
	雄勝屋内温水プール	廃止	12,467	△12,467	0
	皆瀬健康増進施設温水プール	廃止	3,343	△3,343	0
(3) テニスコート	市営テニスコート (2面)	廃止	44	△44	0
	稲川交流スポーツエリアテニスコート (4面)	存続	277		277
(4) ゲートボール場	稲川交流スポーツエリアゲートボール場	存続	稲川交流スポーツエリア屋内運動施設に含む		稲川交流スポーツエリア屋内運動施設に含む
(5) 屋内運動場	健康ドーム	存続	1,064		1,064
	稲川交流スポーツエリア屋内運動施設	存続	6,332		6,332
(6) スキー場	湯沢スキー場	廃止	6,808	△6,808	0
	稲川スキー場	存続	20,649	15,000	35,649
	小安温泉スキー場	廃止	12,465	△12,465	0
(7) 弓道場	湯沢弓道場	存続	624		624
	雄勝弓道場	廃止	214	△214	0
(8) 武道館	湯沢武道館	存続	481		481
(9) 野球場	稲川野球場	存続	3,814		3,814
	雄勝野球場	存続	1,600		1,600
	泉沢球場	廃止	57	△57	0
	皆瀬野球場	存続	797		797
(10) ヘルシーパーク	ヘルシーパーク	存続	4,364		4,364
(11) 河川敷運動広場	松ノ木グラウンド	存続	1,463		1,463
	角間グラウンド	廃止	110	△110	0
(12) 陸上競技場	稲川陸上競技場	存続	85		85
合 計			117,476	△20,508	96,968

※各施設の維持管理費は、突発的な大規模修繕等を除いた経常的費用を掲載しています。

資 料 編

- 資料 1 スポーツ施設配置図
- 資料 2 スポーツ施設一覧
- 資料 3 スポーツ施設利用状況比較
- 資料 4 学校体育施設開放事業利用登録団体状況
- 資料 5 スキー場の利用者数・使用料・維持管理費の推移
- 資料 6 弓道場・武道館の利用状況
- 資料 7 野球場の利用状況

スポーツ施設配置図



スポーツ施設一覧

種類	番号	施設名	位置	規格・規模
(1)	①	総合体育館	字沖鶴140	アリーナ面積 1,800㎡
	②	体育センター	千石町二丁目1-57	アリーナ面積 825㎡
	③	稲川体育館	川連町字上平城120	アリーナ面積 1,080㎡
	④	雄勝スポーツセンター	秋ノ宮字中島365	体育館1階 944㎡
	⑤	皆瀬体育館	皆瀬字沢梨台107-1	アリーナ面積 525㎡
(2)	⑥	B&G海洋センター	字沖鶴171	25m×6コース 幼児プール1
	⑦	雄勝屋内温水プール	秋ノ宮字殿上1-40	25m×7コース 幼児プール1
	⑧	皆瀬健康増進施設温水プール	皆瀬字小湯ノ上79-2	25m×6コース 幼児プール1
(3)	⑨	市営テニスコート	千石町二丁目355-2	クレーコート2面
	⑩	稲川交流スポーツエリア テニスコート	川連町字大館中野87-1	人工芝砂入コート4面 ナイター設備
(4)	⑪	稲川交流スポーツエリア ゲートボール場	川連町字大館中野87-1	ゲートボール場2面
(5)	⑫	健康ドーム	字沖鶴168	屋内運動場 30×25m
	⑬	稲川交流スポーツエリア 屋内運動施設	川連町字大館中野87-1	屋内運動場 40×33m
(6)	⑭	湯沢スキー場	字角間沢地内	リフト1基(休止中) 簡易リフト2基
	⑮	稲川スキー場	駒形町字八面深沢地内	ペアリフト1基、簡易リフト2基 ナイター設備
	⑯	小安温泉スキー場	皆瀬字新処地内	ペアリフト1基 ロープトウ1基
(7)	⑰	湯沢弓道場	千石町二丁目3-25	6人立ち
	⑱	雄勝弓道場	下院内字小白岩271	10人立ち
(8)	⑲	湯沢武道館	千石町二丁目1-59	柔道場 98畳 剣道場 213㎡
(9)	⑳	稲川野球場	三梨町字間明田140	両翼97m、センター118m ナイター設備
	㉑	雄勝野球場	横堀字六郎川原52	両翼92m センター116m
	㉒	泉沢球場	泉沢字殿川原地内	野球場1面
	㉓	皆瀬野球場	皆瀬字上小保内3	両翼90m センター120m
(10)	㉔	ヘルシーパーク	字沖鶴110	パークゴルフ場、多目的広場、芝生広場他
(11)	㉕	松ノ木グラウンド	山田字下新田山沖地内	野球場2面 自由運動広場1面
	㉖	角間グラウンド	角間地内	野球場1面
(12)	㉗	稲川陸上競技場	三梨町字間明田140	4種公認 (真砂系土、400m×8)

◆スポーツ施設 利用状況比較

	施設名	利用者数(人)				使用料(円)			
		H24年度	H25年度	H26年度	前年比	H24年度	H25年度	H26年度	前年比
1	総合体育館	33,199	45,937	40,605	88.4%	1,370,850	1,470,500	1,755,430	119.4%
2	体育センター	20,274	19,129	17,534	91.7%	839,850	580,150	747,795	128.9%
3	稲川体育館	22,509	23,856	19,898	83.4%	563,575	441,575	573,445	129.9%
4	雄勝スポーツセンター	平成27年4月開設のため実績なし							
5	皆瀬体育館	3,984	4,648	4,554	98.0%	142,250	187,150	137,815	73.6%
6	B&G海洋センター	4,624	4,555	4,309	94.6%	458,200	430,250	393,950	91.6%
7	雄勝屋内温水プール	4,131	3,560	3,915	110.0%	2,736,000	2,275,000	2,302,000	101.2%
8	皆瀬健康増進施設温水プール	1,578	1,169	1,130	96.7%	546,000	438,000	409,000	93.4%
9	市営テニスコート	5,044	5,430	5,430	100.0%	0	0	200	—
10	稲川交流スポーツエリアテニスコート	2,852	2,461	1,944	79.0%	345,450	260,950	244,720	93.8%
11	稲川交流スポーツエリアゲートボール場	稲川交流スポーツエリア屋内運動施設に含む							
12	健康ドーム	10,948	10,148	7,246	71.4%	580,050	528,250	440,150	83.3%
13	稲川交流スポーツエリア屋内運動施設	12,450	14,399	10,315	71.6%	945,850	1,101,075	948,905	86.2%
14	湯沢スキー場	2,317	2,142	1,758	82.1%	644,640	486,710	387,650	79.6%
15	稲川スキー場	20,754	21,694	22,702	104.6%	10,284,320	10,087,500	10,417,590	103.3%
16	小安温泉スキー場	1,753	1,767	1,302	73.7%	1,446,000	1,532,000	1,628,000	106.3%
17	湯沢弓道場	8,142	8,533	10,277	120.4%	470,100	386,400	432,300	111.9%
18	雄勝弓道場	4,993	5,390	6,261	116.2%	4,800	0	0	—
19	湯沢武道館	6,092	7,157	6,561	91.7%	146,275	98,950	156,675	158.3%
20	稲川野球場	14,181	16,240	11,206	69.0%	250,620	255,120	258,290	101.2%
21	雄勝野球場	7,511	6,304	5,728	90.9%	66,000	59,000	56,100	95.1%
22	泉沢球場	504	815	622	76.3%	14,500	14,500	18,360	126.6%
23	皆瀬野球場	1,525	1,729	1,853	107.2%	29,750	15,250	5,865	38.5%
24	ヘルシーパーク	8,099	8,853	7,766	87.7%	712,200	738,500	669,610	90.7%
25	松ノ木グラウンド	7,135	7,459	7,279	97.6%	33,050	38,700	43,550	112.5%
26	角間グラウンド	719	369	385	104.3%	11,500	3,500	4,300	122.9%
27	稲川陸上競技場	8,356	6,862	4,779	69.6%	0	0	0	—
合 計		213,674	230,606	205,359	89.1%	22,641,830	21,429,030	22,031,700	102.8%

学校体育施設開放事業利用登録団体状況(H24-26)

○登録状況

No.	種目	H24				H25				H26			
		団体		登録者		団体		登録者		団体		登録者	
		数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
1	バスケットボール	24	31.2%	400	30.7%	15	22.1%	259	20.6%	17	23.6%	330	25.2%
2	バレーボール	20	26.0%	279	21.4%	20	29.4%	293	23.3%	17	23.6%	265	20.3%
3	フットサル	12	15.6%	196	15.0%	11	16.2%	190	15.1%	12	16.7%	191	14.6%
4	野球	4	5.2%	86	6.6%	5	7.4%	98	7.8%	4	5.6%	93	7.1%
5	卓球	3	3.9%	81	6.2%	2	2.9%	44	3.5%	2	2.8%	45	3.4%
6	ハンドボール	2	2.6%	31	2.4%	1	1.5%	20	1.6%	1	1.4%	20	1.5%
7	キンボール	2	2.6%	59	4.5%	2	2.9%	50	4.0%	1	1.4%	40	3.1%
8	バドミントン	2	2.6%	58	4.5%	2	2.9%	53	4.2%	3	4.2%	63	4.8%
9	ドッジボール	1	1.3%	7	0.5%	1	1.5%	5	0.4%	1	1.4%	14	1.1%
10	ミニテニス	1	1.3%	18	1.4%	1	1.5%	14	1.1%	1	1.4%	18	1.4%
11	柔道	1	1.3%	10	0.8%	0	0.0%	10	0.8%	1	1.4%	10	0.8%
12	空手道	1	1.3%	14	1.1%	1	1.5%	20	1.6%	1	1.4%	19	1.5%
13	スキー	1	1.3%	11	0.8%	1	1.5%	11	0.9%	2	2.8%	24	1.8%
14	総合運動	1	1.3%	20	1.5%	1	1.5%	30	2.4%	1	1.4%	30	2.3%
15	バトントワリング	1	1.3%	17	1.3%	1	1.5%	57	4.5%	2	2.8%	49	3.7%
16	よさこい	1	1.3%	16	1.2%	1	1.5%	23	1.8%	1	1.4%	14	1.1%
17	各種球技	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	20	1.6%	2	2.8%	23	1.8%
18	剣道	0	0.0%	0	0.0%	1	1.5%	25	2.0%	1	1.4%	25	1.9%
19	マラソン	0	0.0%	0	0.0%	1	1.5%	20	1.6%	1	1.4%	20	1.5%
20	ストリートダンス	0	0.0%	0	0.0%	1	1.5%	16	1.3%	1	1.4%	14	1.1%
		77		1,303		68		1,258		72		1,307	

○学校数

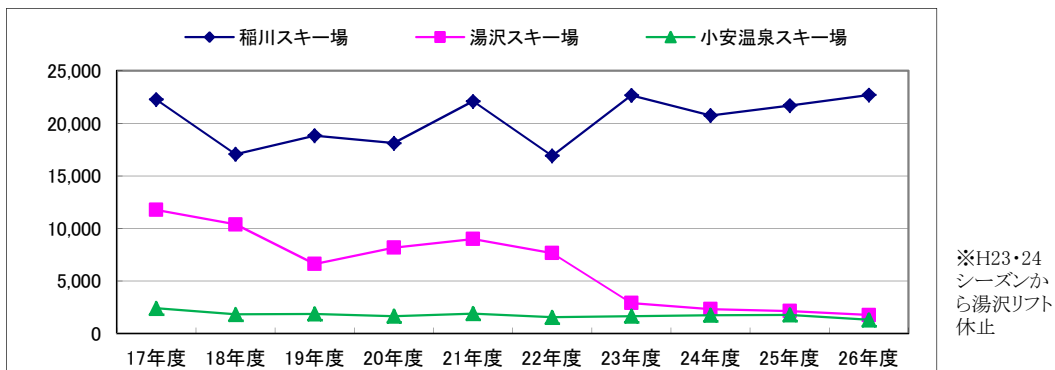
種別	校数
体育館	19校
武道館等	2校

◆湯沢市スキー場の利用者数・使用料・維持管理費の推移

<利用者数>

単位：人

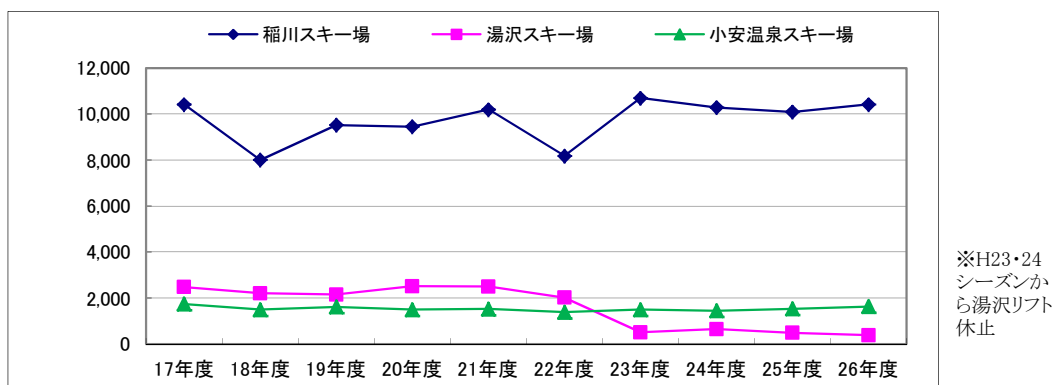
施設別	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
稲川スキー場	22,268	17,065	18,819	18,109	22,102	16,899	22,670	20,754	21,694	22,702
湯沢スキー場	11,754	10,379	6,626	8,173	8,990	7,651	2,898	2,317	2,142	1,758
小安温泉スキー場	2,397	1,827	1,860	1,651	1,894	1,551	1,651	1,753	1,767	1,302



<使用料>

単位：千円

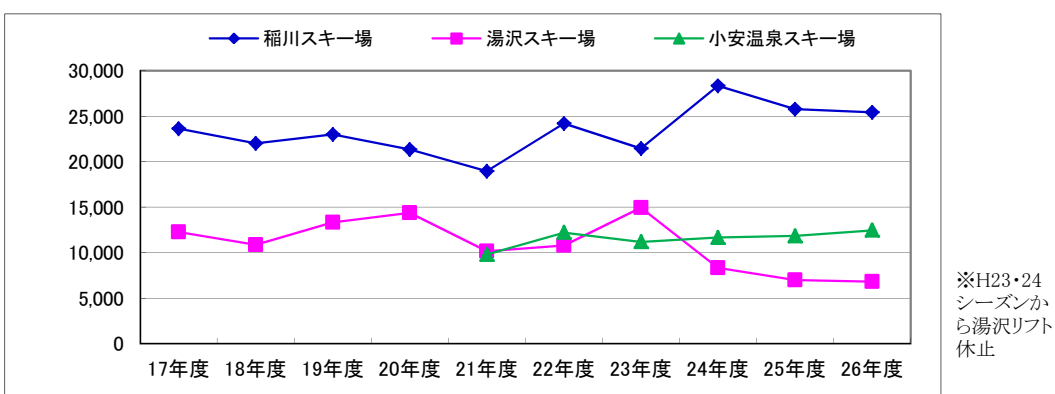
施設別	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
稲川スキー場	10,421	8,001	9,519	9,448	10,195	8,177	10,693	10,284	10,088	10,418
湯沢スキー場	2,478	2,211	2,148	2,511	2,495	2,018	510	645	487	388
小安温泉スキー場	1,739	1,499	1,613	1,494	1,521	1,388	1,494	1,446	1,532	1,628



<維持管理費>

単位：千円

施設別	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
稲川スキー場	23,633	22,006	23,006	21,355	18,938	24,178	21,433	28,329	25,787	25,424
湯沢スキー場	12,285	10,869	13,331	14,367	10,169	10,793	14,950	8,328	6,996	6,808
小安温泉スキー場					9,799	12,219	11,199	11,658	11,837	12,465



※P7及びP13の稲川スキー場維持管理費は、特殊事情による工事費等(4,775千円)を除いた額としているため、本表の額と一致しません。

弓道場・武道館の利用状況

施設	区分	内訳	H24	割合	H25	割合	H26	割合
湯沢弓道場	利用状況	件数(団体数)	286	—	258	—	250	—
		幼児	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
		小学生	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
		中学生	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
		高校生	6,718	82.5%	7,119	83.4%	8,818	85.8%
		一般	1,424	17.5%	1,414	16.6%	1,459	14.2%
		高齢者	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
		大会等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
		その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
		人数小計	8,142	100.0%	8,533	100.0%	10,277	100.0%
	A 利用人数合計	8,142	100.0%	8,533	100.0%	10,277	100.0%	

施設	区分	内訳	H24	割合	H25	割合	H26	割合
雄勝弓道場	利用状況	件数(団体数)	254	—	248	—	254	—
		幼児	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
		小学生	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
		中学生	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
		高校生	3,467	69.4%	5,080	94.2%	6,261	100.0%
		一般	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
		高齢者	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
		大会等	1,526	30.6%	310	5.8%	0	0.0%
		その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
		人数小計	4,993	100.0%	5,390	100.0%	6,261	100.0%
	A 利用人数合計	4,993	100.0%	5,390	100.0%	6,261	100.0%	

※H24大会等には
一般利用71人が
含まれる。

施設	区分	内訳	H24	割合	H25	割合	H26	割合
湯沢武道場	利用状況	件数(団体数)	438	—	633	—	530	—
		幼児	0	0.0%	0	0.0%	2	0.0%
		小学生	1,415	23.2%	1,168	16.3%	2,095	31.9%
		中学生	573	9.4%	2,658	37.1%	910	13.9%
		高校生	15	0.2%	47	0.7%	38	0.6%
		一般	3,849	63.2%	3,085	43.1%	3,423	52.2%
		高齢者	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
		大会等	225	3.7%	60	0.8%	93	1.4%
		その他	15	0.2%	139	1.9%	0	0.0%
		人数小計	6,092	100.0%	7,157	100.0%	6,561	100.0%
	A 利用人数合計	6,092	100.0%	7,157	100.0%	6,561	100.0%	

野球場の利用状況

【資料7】

施設	区分	内訳	H24	割合	H25	割合	H26	割合
稲川野球場	利用状況	件数(団体数)	223	—	201	—	198	—
		幼児	0	0.0%	90	0.6%	0	0.0%
		小学生	466	3.3%	750	4.6%	560	5.0%
		中学生	6,332	44.7%	4,417	27.2%	4,795	42.8%
		高校生	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
		一般	518	3.7%	321	2.0%	436	3.9%
		高齢者	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
		大会等	6,465	45.6%	10,262	63.2%	4,895	43.7%
		その他	400	2.8%	400	2.5%	520	4.6%
		人数小計	14,181	100.0%	16,240	100.0%	11,206	100.0%
	A 利用人数合計	14,181	100.0%	16,240	100.0%	11,206	100.0%	

施設	区分	内訳	H24	割合	H25	割合	H26	割合
雄勝野球場	利用状況	件数(団体数)	183	—	168	—	148	—
		幼児	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
		小学生	150	2.0%	150	2.4%	44	0.8%
		中学生	3,619	48.2%	3,436	54.5%	3,524	61.5%
		高校生	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
		一般	282	3.8%	468	7.4%	950	16.6%
		高齢者	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
		大会等	3,460	46.1%	2,250	35.7%	1,210	21.1%
		その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	人数小計	7,511	100.0%	6,304	100.0%	5,728	100.0%	
A 利用人数合計	7,511	100.0%	6,304	100.0%	5,728	100.0%		

施設	区分	内訳	H24	割合	H25	割合	H26	割合
皆瀬野球場	利用状況	件数(団体数)	29	—	21	—	18	—
		幼児	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
		小学生	0	0.0%	790	45.7%	790	42.6%
		中学生	153	10.0%	65	3.8%	0	0.0%
		高校生	0	0.0%	7	0.4%	0	0.0%
		一般	564	37.0%	867	50.1%	1,063	57.4%
		高齢者	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
		大会等	808	53.0%	0	0.0%	0	0.0%
		その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	人数小計	1,525	100.0%	1,729	100.0%	1,853	100.0%	
A 利用人数合計	1,525	100.0%	1,729	100.0%	1,853	100.0%		

湯沢市教育委員会
教育部生涯学習課スポーツ振興班

〒012-8501 湯沢市佐竹町1番1号
TEL 0183-55-8286
FAX 0183-72-8515
E-mail:k-sports@city.yuzawa.lg.jp